



パフォーマンスと動作に関するメモ

- [一般的なパフォーマンスと動作の注意 \(1 ページ\)](#)

一般的なパフォーマンスと動作の注意

Jabra Bluetooth デバイスの設定の調整

ほとんどの Jabra Bluetooth デバイスでは、オーディオパスの立ち上げ時に短時間の遅延（約 1 ～ 3 秒）が発生します。サポートされている Jabra Bluetooth デバイスの場合、Jabra Direct でデバイス設定を変更すれば遅延をなくせます。詳細については、Jabra の Web サイトをご覧ください。

Before you begin

Jabra Direct をインストールする必要があります。

Procedure

- Step 1** Jabra Direct を開きます。
 - Step 2** 設定を変更する Jabra デバイスをクリックします。
 - Step 3** [設定 (Settings)] をクリックします。
 - Step 4** [ソフトフォン (PC) (Softphone (PC))] をクリックして展開します。
 - Step 5** [優先ソフトフォン (Preferred softphone)] リストから、[Cisco Jabber] を選択します。
 - Step 6** [電話回線を開く (Open phone line)] を [オン (On)] に設定します。
 - Step 7** [PC オーディオ (PC audio)] を [オフ (Off)] に設定します。
 - Step 8** [適用 (Apply)] をクリックします。
-

カメラのホットスワップ

VDI 版 Cisco Jabber Softphone では、通話の開始時にビデオの品質が設定されます。サポートされている HD カメラのいずれかで通話を開始してから、標準解像度のカメラに切り替えると、ビデオの品質が影響を受けます。カメラの切り替えは、通話と通話の間で行うことをお勧めします。

Echo Cancellation

エコー キャンセレーションは、音声コールに対してのみ有効になります。

Jabra ファームウェア

すべての Jabra デバイスが最新のファームウェアを実行していることを確認します。Jabra Direct を使用してファームウェアを更新できます。詳細については、Jabra の Web サイトをご覧ください。

ビデオコーデックのパフォーマンス

ソフトウェアのデコードは CPU に大きく依存します。下位の Cpu を使用した Cisco JVDI Client の推定 cpu 使用率は次のとおりです。

- 1.5 ghz、デュアルコア CPU: 65%(55 to75%)
- 1.5 GHz、クアッドコア CPU: 35% (25~45%)

組み込みのハードウェアデコーダを搭載したカメラを使用すると、CPU の負荷が軽減されます。